

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座 口座管理機関
 同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
 上場証券取引所 東京・名古屋(市場第1部)
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL <http://www.shiroki.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

2011 BUSINESS REPORT

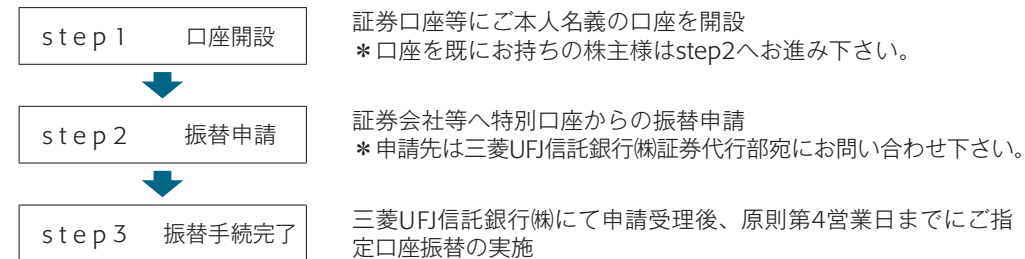
第94期報告書

平成22年4月1日 ▶ 平成23年3月31日

特別口座に株式をお持ちの株主様へ

特別口座に記録された株式については、単元未満株式の買取請求を除き、**そのままでは売買することができません**。売買するためには、証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振り替える手続きが必要です。振替手続きは無料ですが、所定の日数を要することから、あらかじめ特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行(株)までお問い合わせください。

(振替手続きのステップ)



(注) 振替完了後の株式のご処分については、口座開設先の証券会社等へご確認下さい。



シロキ工業株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本年3月に発生いたしました東日本大震災により、被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当社グループの第94期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の営業を終了いたしましたので、その概要をご報告申し上げます。

当期における自動車業界は、期前半は政府によるエコカー減税や自動車購入補助金政策などにより、生産が持ち直しを見せるなど堅調に推移いたしました。しかしながら、期後半は補助金政策の終了により販売が減少し、加えて本年3月に発生した東日本大震災の影響もあり、国内の販売、生産ともに急速に先行きが不透明なものとなってまいりました。一方海外は中国やインドなどアジアを中心とした新興国が引き続き旺盛な需要を背景に市場拡大を見せ、また先進国でも米国を中心に需要回復の着実な足取りを見せるなど、好調に推移いたしました。



取締役社長

松井拓夫

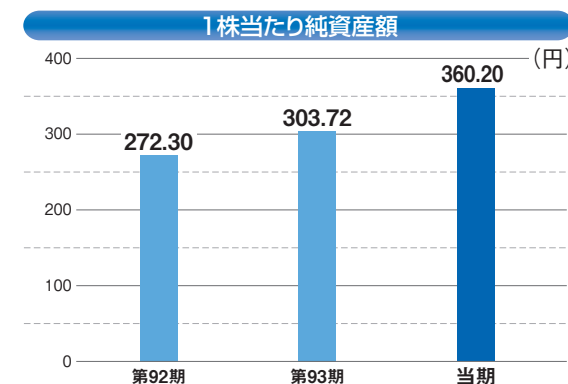
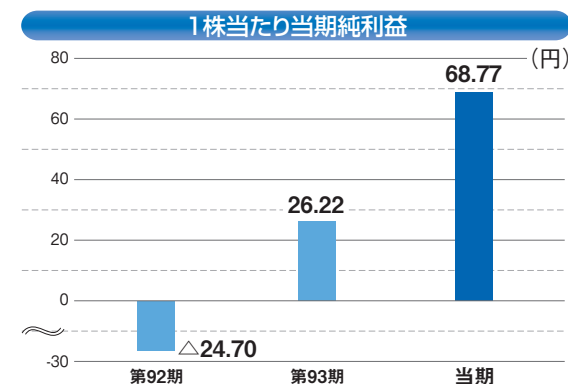
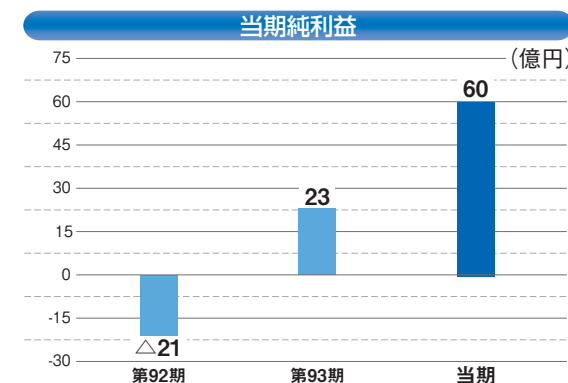
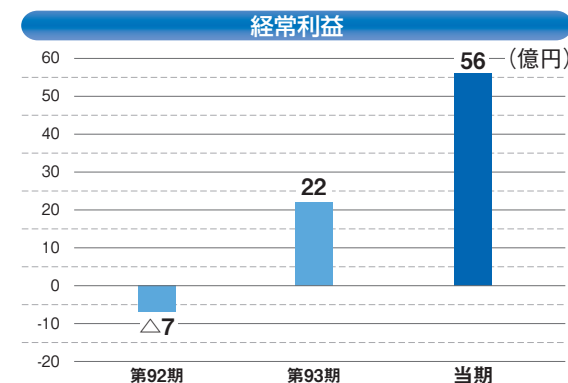
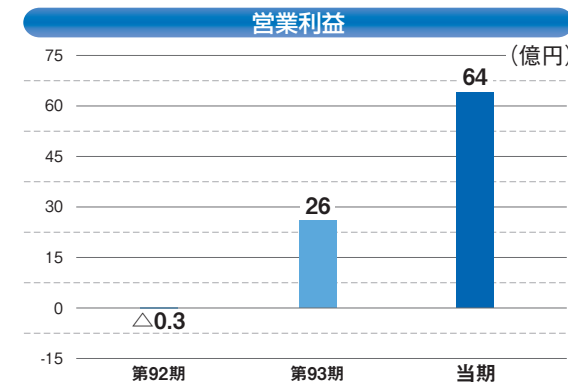
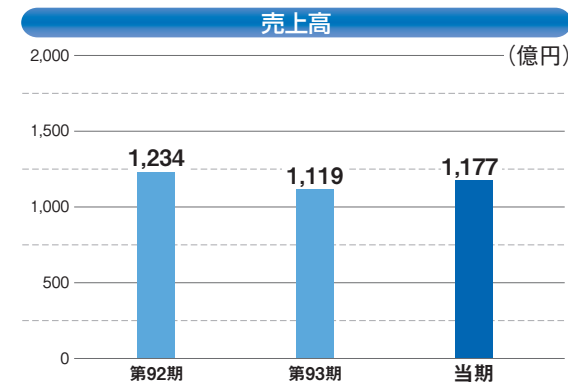
こうしたなか、当社グループの業績につきましては、売上高は1,177億4百万円（前期比5.2%増）となり、利益面につきましては、グループをあげた収支改善活動を継続するとともに、工場での一定時ラインへの工程改善や設備投資の抑制などのコスト削減に取り組み、営業利益は64億円（前期比138.7%増）、また経常利益は56億7千8百万円（前期比158.1%増）となりました。最終損益では特別損失にリコール損失引当金13億円および東日本大震災による操業停止期間中の固定費5億8千1百万円の振替計上をいたしました。シロキ工業厚生年金基金の代行部分を国に返上したことに伴い、厚生年金基金代行返上益74億3千9百万円を特別利益として計上したことなどにより、当期純利益は60億9千5百万円（前期比162.2%増）となり、営業利益、経常利益、当期純利益とも過去最高となりました。

当社グループといたしましては、①コスト競争力のさらなる強化 ②製品別戦略の展開 ③海外戦略の加速に努め、国内では生産体制の効率化をもう一段押し進め、売上高700億円でも確実に利益が出せる強靱な体質づくりに取り組んでまいります。海外では中国・タイ・インドの他、新たにインドネシアを加えた新興国での事業基盤強化をはかるとともに、北米では生産拠点再構築と一層の収益力向上に取り組むなど、グローバル生産体制の整備・強化に注力してまいります。そして、国内外の自動車メーカーへの拡販強化を進め、グローバルでの売上高1,300億円確保に向けて全社一丸となって努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

主要連結財務指標



(注) △は損失を示しております。

連結財務諸表（要旨）

連結貸借対照表

| | 当 期 (平成23年3月31日) | 前 期 (平成22年3月31日) |
|---------------|---------------------|---------------------|
| 【資産の部】 | | |
| 流動資産 | 424 | 402 |
| 固定資産 | 326 | 391 |
| 有形固定資産 | 265 | 312 |
| 無形固定資産 | 2 | 3 |
| 投資その他の資産 | 58 | 75 |
| 資産合計 | 751 | 793 |

(単位：億円)

| | 当 期 (平成23年3月31日) | 前 期 (平成22年3月31日) |
|----------------|---------------------|---------------------|
| 【負債の部】 | | |
| 流動負債 | 387 | 289 |
| 固定負債 | 42 | 233 |
| 負債合計 | 429 | 523 |
| 【純資産の部】 | | |
| 株主資本 | 335 | 277 |
| その他の包括利益累計額 | △15 | △8 |
| 少数株主持分 | 1 | 1 |
| 純資産合計 | 321 | 270 |
| 負債純資産合計 | 751 | 793 |

3

連結損益及び包括利益計算書 (単位：億円)

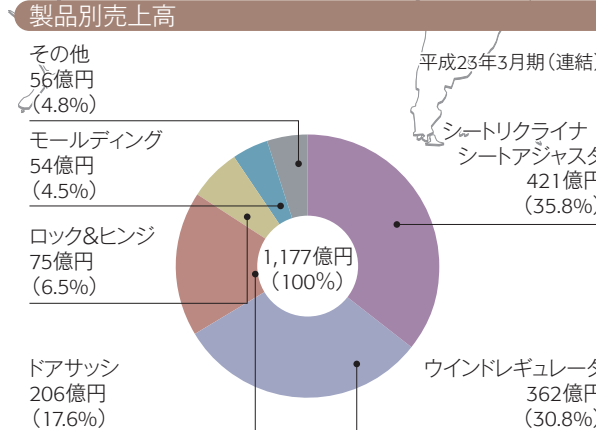
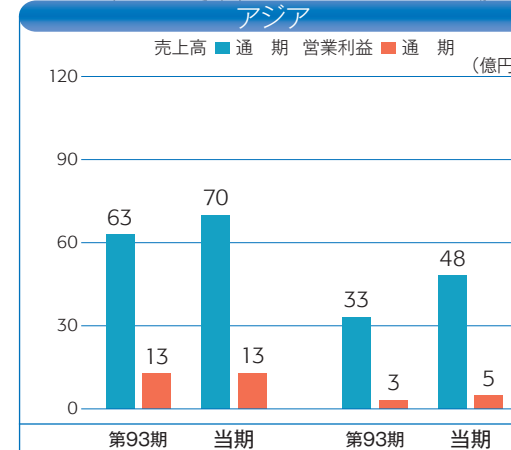
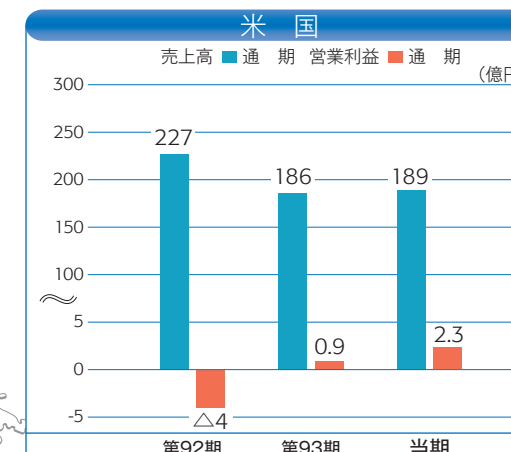
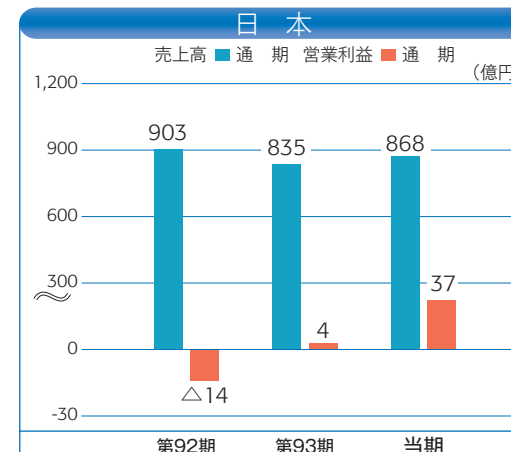
| | 当 期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日) | 前 期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日) |
|----------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 売上高 | 1,177 | 1,119 |
| 営業利益 | 64 | 26 |
| 営業外収益 | 2 | 4 |
| 営業外費用 | 10 | 9 |
| 経常利益 | 56 | 22 |
| 特別利益 | 75 | 0 |
| 特別損失 | 34 | 10 |
| 税金等調整前当期純利益 | 97 | 11 |
| 当期純利益 | 60 | 23 |
| 少数株主利益 | 0 | — |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 61 | — |
| その他の包括利益 | △7 | — |
| 包 括 利 益 | 53 | — |

(注) △は損失を示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：億円)

| | 当 期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日) | 前 期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日) |
|----------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 122 | 78 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △42 | △56 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △14 | △73 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △2 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 61 | △51 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 75 | 127 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 137 | 75 |

セグメント別業績状況



4

シロキ工業

検索

より詳細な財務情報は、当社ホームページに掲載している決算短信をご覧ください。

当社軽量化技術（新軽量ドアサッシ）の評価

従来品に対し大幅な軽量化がはかられた当社の新ドアサッシが、昨年12月に販売された日産自動車(株)の電気自動車「リーフ」に装着されました。低燃費につながる当社の軽量化技術が評価されたもので、燃費向上を目指す自動車メーカーの軽量化ニーズに対応し、省エネ・省資源に貢献します。



■日産自動車(株)の電気自動車「リーフ」新軽量ドアサッシ

トヨタ自動車(株)が筆頭株主、アイシン精機(株)が主要株主に異動

東京急行電鉄(株)所有の当社株式の一部が売出しにより、トヨタ自動車(株)およびアイシン精機(株)に譲渡され、本年4月8日付でトヨタ自動車(株)は当社の筆頭株主に、アイシン精機(株)は当社の主要株主となりました。

米国における日系以外の自動車メーカーへの拡販

当社は米ゼネラル・モーターズ（GM）より主力製品であるドアサッシを新規受注いたしました。また、本年5月に更なる拡販機能を強化するため、シロキノースアメリカ(株)のデトロイト事務所にショールームを新設いたしました。



■シロキノースアメリカ(株)のデトロイトショールーム

インドネシアにおける現地法人設立検討

得意先自動車メーカーの現地調達動向にいち早く対応し、最適な生産体制の構築や部品、設備、金型の現地調達化に対応するため、現在、インドネシアでは、2012年操業開始を目指し現地法人設立の準備を進めており、現地得意先自動車メーカー向けにウインドレギュレータなどの生産・納入を行う予定であります。



主要コンテンツ

1. 会社案内
2. 製品紹介
3. IR情報・ニュースリリース

シロキ工業

検索

当社の最新情報はホームページをご覧ください。

- 設立 昭和21年3月
- 国内拠点 本社…愛知県豊川市
工場…藤沢工場（神奈川県）
豊川工場・名古屋工場（愛知県）
大阪工場（大阪府）

●大株主（上位10名）

| 株主名 | 持株数(千株) | 出資比率(%) |
|---------------------------|---------|---------|
| 東京急行電鉄株式会社 | 25,422 | 28.67 |
| トヨタ自動車株式会社 | 15,067 | 16.99 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 3,559 | 4.01 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 2,422 | 2.73 |
| 株式会社豊栄商会 | 2,263 | 2.55 |
| シロキ工業持株協力会 | 2,160 | 2.44 |
| 日本生命保険相互会社 | 1,920 | 2.17 |
| シロキ工業従業員持株会 | 1,229 | 1.39 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,142 | 1.29 |
| 株式会社損害保険ジャパン | 1,000 | 1.13 |

(注) 出資比率は自己株式（342,175株）を控除して計算しております。

●役員状況（平成23年6月23日現在）

| | | | |
|---------|------|-------|-------|
| 代表取締役社長 | 松井拓夫 | 取締役 | 八代昭彦 |
| 代表取締役専務 | 杉山森夫 | 取締役 | 西崎元信 |
| 代表取締役専務 | 後藤和行 | 取締役 | 江口恒明 |
| 専務取締役 | 田家猛好 | 取締役 | 美濃島章 |
| 専務取締役 | 大石勝美 | 取締役 | 越村敏昭 |
| 常務取締役 | 小橋賢司 | 常勤監査役 | 古川俊雄 |
| 常務取締役 | 森田隆信 | 常勤監査役 | 大橋敦志 |
| 常務取締役 | 河本正 | 監査役 | 増井敬二 |
| 取締役 | 坂部威夫 | 監査役 | 伊藤慎太郎 |
| 取締役 | 堤泰久 | | |

- (注) 1. 取締役のうち、越村敏昭氏は社外取締役であります。
2. 監査役のうち、古川俊雄、増井敬二、伊藤慎太郎の各氏は、社外監査役であります。
3. 当社は、監査役古川俊雄氏を(株)東京証券取引所および(株)名古屋証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両取引所に届け出ております。